



# 上水中だより

小平市立上水中学校

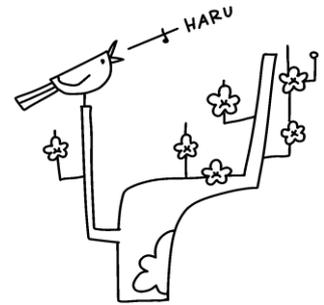
令和5年3月1日

第11号

## 「新時代はこの未来だ！」 校長市川順康

着任して初めての3月。卒業する生徒たちや異動、退職する先生方とのお別れの季節になりました。教わる側も教える側も、学習のまとめの季節です。そして、校長としても新たな旅立ちを見届ける季節です。

先月の全校朝礼では、上水中での先生方の研究発表会に合わせて新たな未来社会「Society 5.0」について話をしました。「Society 5.0」は、日本の未来社会を前進させるための国としての方針のことです。私たちが暮らす社会は、「Society 1.0」から始まりました。「Society 1.0」は「狩猟社会」、人間が狩りや採集をした生活。次の段階では、農耕が始まり、小麦や米などの作物を育てて生活する「農耕社会」がスタートします。これが「Society 2.0」です。食料生産という能力を獲得したことにより、飢えがなくなり、農耕によって人々は一定の地域に定住するようになりました。そして産業革命を経て人々が迎えた社会が「Society 3.0」の「工業社会」です。蒸気機関の発明や機械の発展により、人力だけでは不可能に近かった大量生産が可能になりました。生産能力と移動能力が拡大し、農業中心の社会から、製造業が重要産業として栄えるようになりました。その後、コンピューターやインターネットの普及によって、世界のどこにいてもあらゆる情報を手に入れることができる「情報社会」が訪れます。これが、私たちが今生活している社会を指し、「Society 4.0」となります。



今後は「Society 5.0」。膨大なデータを人間の代わりにAIが処理し、現実空間で必要なときに必要な情報を瞬時に届けることができるようになる社会です。自動運転や動画のおすすめの紹介画面、レストランや通販でも自動的におすすめ品が「人間」を通過することなく、AIが自動的に判断し、最適なものを私たちに届けてくれるのが日常的になる…。そのような社会で、先生方も生徒たちも、大人も子供も、迷い惑うことなく、皆が幸せに暮らせるような社会のために力を尽くせるようになってほしいと思います。

今年度一年間の教育活動への感謝と新年度への新たな準備。昭和世代の人間として、「新時代」の出会いと別れに大きな期待を感じているところです。

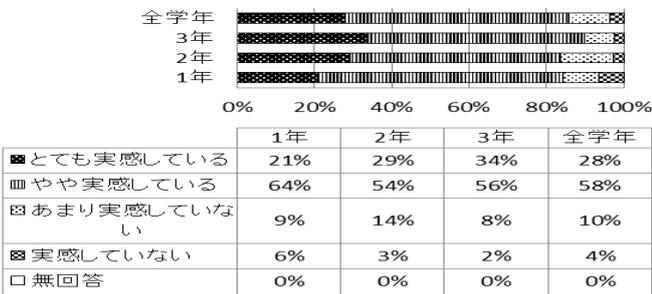
### <3月行事予定>

日	曜	行事等		16	木	⑤⑥卒業式準備	W
A1	水	都一般発表手続き ★		17	金	卒業式	
2	木	安全指導 専門委員会 W		18	土	体育館使用不可～ (エアコン設置工事のため)	
3	金	避難訓練 中央委員会		19	日		
4	土		A20	月			C
5	日		21	火		春分の日	
A6	月	生 都分割後期, 全日二次出願		22	水	都定時制二次 出願	
7	火	挨拶運動 A 都分割後期, 全日二次: 取下げ C、W		23	木	大掃除 給食終 // 取下げ	
8	水	挨拶運動 B 職員会議 // : 再提出 ★		24	金	修了式 // 再提出	
9	木	PTA 運営委員会 都分割後期, 全日二次: 入試 W		25	土		
10	金	挨拶運動 CD 特支教室終		26	日	春季休業日始	
11	土	学校公開日 保護者会(弁当なし) 球技大会(3)		27	月	都定時制二次 入試	
12	日			28	火	都定時制二次 発表手続き	
B13	月	全		29	水	//	
14	火	③④卒業式予行 給食終(3) C、W		30	木		
15	水	都分割後期, 全日二次: 入学手続き締切		31	金		

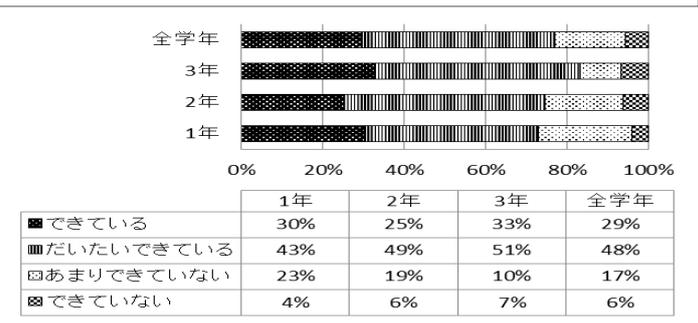
★：ほうかごきょうしつ、C：スクールカウンセラー勤務日、W：スクールソーシャルワーカー勤務日

令和4年度  
第2回 学校評価アンケート(抜粋)  
〈生徒集計〉

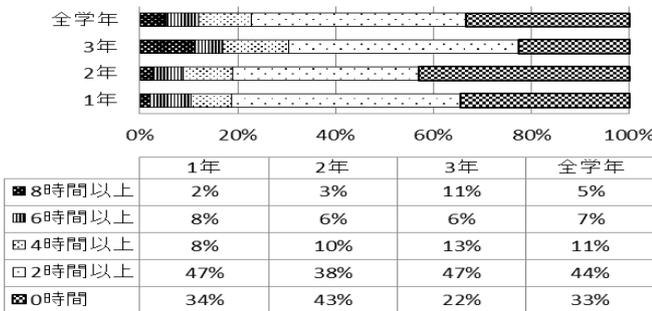
問 a 授業のねらいが分かり、そのねらいを「達成できた」という実感をもっていますか。



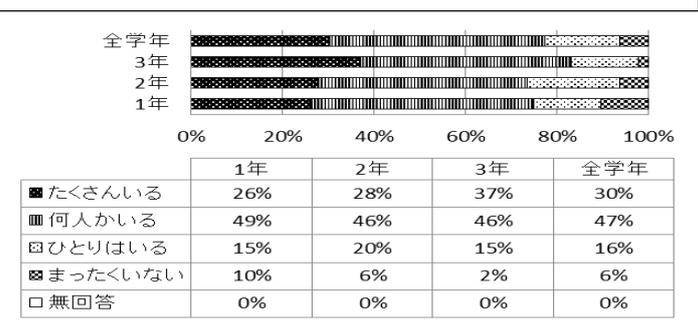
問 b 放課後の学習教室やほかご教室、また、小テスト（単元末テスト）と再テストによって基礎・基本的な内容を確実に身に付けながら学習を進めることができていますか。



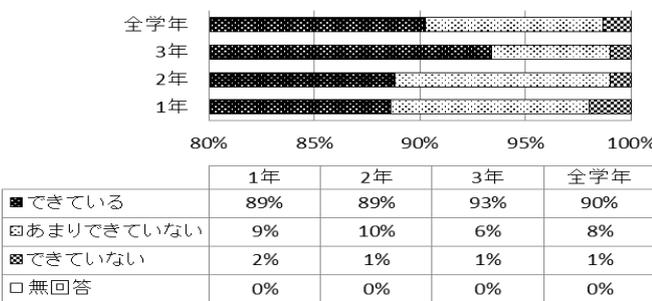
問 c 家庭学習において、自主的な学習の時間（宿題、塾や塾の宿題に充てる時間は除く）は、週に平均して何時間ですか。



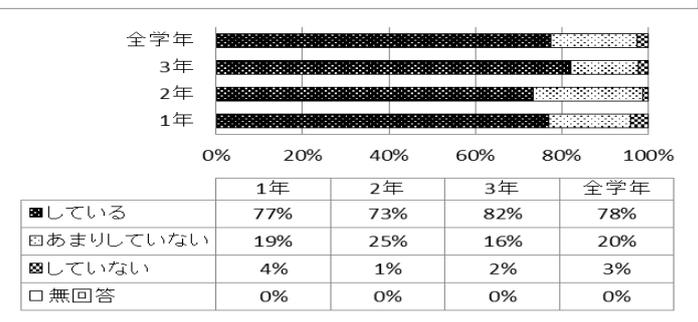
問 d 学年や担任、部活の先生など話を聞いてもらえる、よく声をかけてくれる先生はいますか。



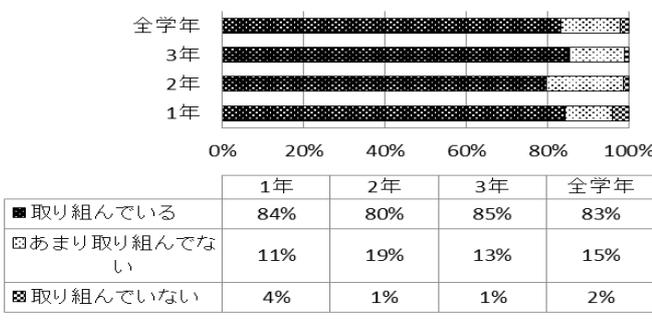
問 e いじめのない温かい集団の中で生活できていると思いますか。



問 f 進んで気持ちのよいあいさつをしていますか。



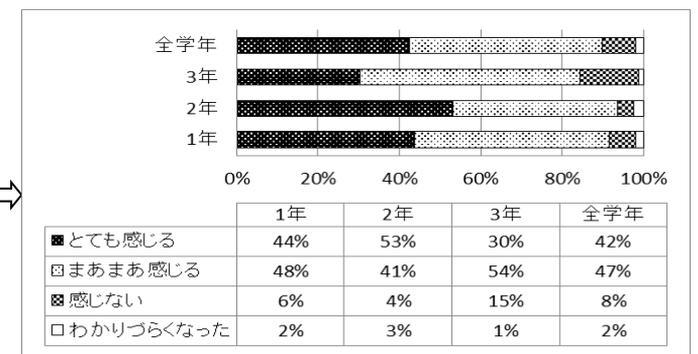
問 g 行事や日常の委員会・当番活動等に自主的、積極的に取り組んでいますか。



問 h 学校は、楽しいですか。



問 i PC端末が、授業や総合的な学習の時間、学活等色々な場面で使用されていますが、そのことで分かりやすくなった、学習がはかどると感じていますか。



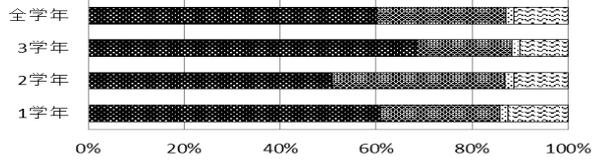
令和4年度

第2回 学校評価アンケート(抜粋)

<保護者集計>

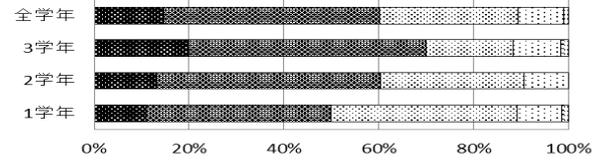
1 学年 2 学年 3 学年 全学年  
回収率 61% 58% 55% 58%

問A 合唱コンクールは、個々の生徒が活躍する場面があり、生徒が主体的に取り組んでいたと感じましたか。



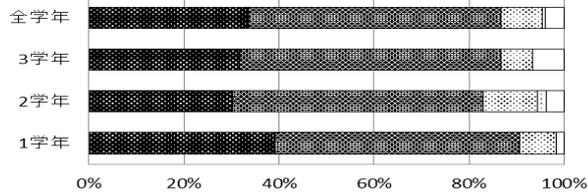
	1学年	2学年	3学年	全学年
■ とても感じる	61%	51%	68%	60%
■ やや感じる	25%	36%	20%	27%
□ あまり感じない	2%	2%	2%	2%
□ 全く感じない	0%	0%	0%	0%
□ わからない	13%	11%	10%	11%

問B お子様は、授業の復習・予習など家庭学習に取り組んでいると思いますか。



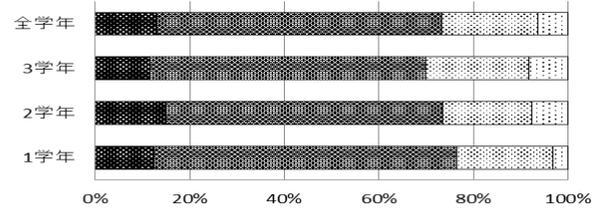
	1学年	2学年	3学年	全学年
■ とても思う	11%	13%	20%	15%
■ やや思う	39%	47%	50%	45%
□ あまり思わない	39%	30%	18%	29%
□ 全く思わない	9%	9%	10%	10%
□ わからない	2%	0%	2%	1%

問C お子様は、学校が楽しいと感じていると思いますか。



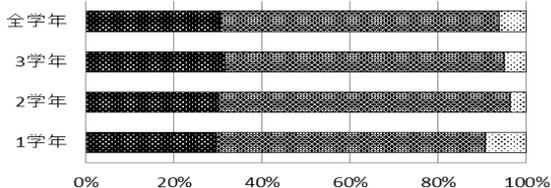
	1学年	2学年	3学年	全学年
■ とても思う	39%	30%	32%	34%
■ やや思う	52%	53%	55%	53%
□ あまり思わない	8%	11%	7%	9%
□ 全く思わない	0%	2%	0%	1%
□ わからない	2%	4%	7%	4%

問D 学校からのおたより（HPも含む）を見て、家庭でも話題にしていますか。



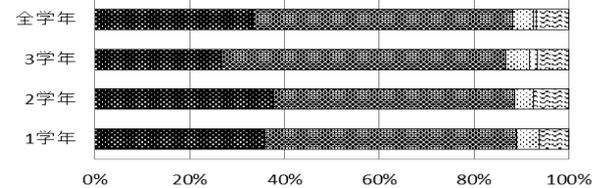
	1学年	2学年	3学年	全学年
■ よくしている	13%	15%	12%	13%
■ たまにしている	64%	58%	58%	60%
□ ほとんどしない	20%	19%	22%	20%
□ 全くしない	3%	8%	8%	6%

問E 上水中生は気持ちのよい挨拶ができていますか。



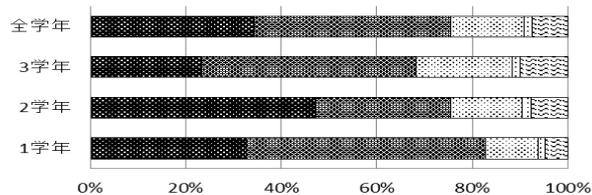
	1学年	2学年	3学年	全学年
■ よくできている	30%	30%	32%	31%
■ 概ねできている	61%	66%	63%	63%
□ あまりできていない	9%	4%	5%	6%
□ 全くできていない	0%	0%	0%	0%
□ わからない	0%	0%	0%	0%

問F 保護者会等を通して、お子様に対して保護者と教員が連携した指導ができていますか。



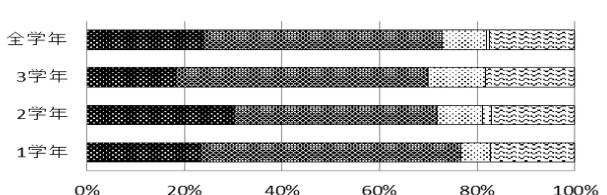
	1学年	2学年	3学年	全学年
■ そう思う	36%	38%	27%	33%
■ ややそう思う	53%	51%	60%	55%
□ あまり思わない	5%	4%	5%	4%
□ 思わない	0%	0%	2%	1%
□ わからない	6%	8%	7%	7%

問G 昨年度からPC端末が全員に貸与されています。お子様の言動等を通じて、PC端末を活用した授業等の充実を図ろうとしていることが感じられますか。



	1学年	2学年	3学年	全学年
■ 感じる	33%	47%	23%	34%
■ やや感じる	50%	28%	45%	41%
□ あまり感じない	11%	15%	20%	15%
□ 感じない	2%	2%	2%	2%
□ わからない	5%	8%	10%	7%

問H 放課後の学習教室、ほうかご教室、小テスト（単元末テスト）や再テスト等は、基礎・基本の定着を図り、学力アップへの手助けとなっていると思いますか。



	1学年	2学年	3学年	全学年
■ そう思う	23%	30%	18%	24%
■ ややそう思う	53%	42%	52%	49%
□ あまり思わない	6%	9%	12%	9%
□ 思わない	0%	2%	0%	1%
□ わからない	17%	17%	18%	18%

## 【学校評価アンケートに寄せられたご意見から】

ご多用の中、学校評価アンケートにご回答いただき、ありがとうございました。

- ・今年度は、体育大会、合唱コンクールなどの学校行事、修学旅行、移動教室などの宿泊行事も含め、予定していた教育活動をほぼすべて実施することができました。
- ・学習活動では、一人1台の学習者用端末の効果的な活用、学校以外での継続的な学習（家庭学習やほうかご教室など）への積極的な取組についての課題があり、引き続き、重点課題として考えていきます。
- ・3年生の進路関係では、進路説明会や進路指導資料についてのご意見がありました。今年は都立高校でもインターネット出願など、入試に関する手続きはすべて、インターネット経由で行われました。これまでとは違うやり方に戸惑われたご家庭も多く、確認作業等で、学校の負担も以前より増えています。今後も、生徒、保護者、教員とのコミュニケーションを密にし、遺漏のないよう、進めてまいります。
- ・コロナ禍のマスクの対応についてもご意見をいただいています。今後、対応方法に変更があります。社会情勢や生徒たちの健康を考慮し、進めてまいります。
- ・ホームページや学校メールなどの効果的な活用について、ホームページの閲覧数は伸びています。学校メールも必要な情報を瞬時にお届けできる点で、フル活用させていただいております。今後とも、ぜひ、閲覧・ご活用いただくとともに、学校情報の広報・共有に努めてまいります。



### 生徒の活躍

#### 令和4年度中学生人権作文コンテスト

多摩東人権擁護委員協議会長賞 (2年)

小平市人権擁護委員会賞 (2年)

#### 第34回東京都中学生学年別柔道選手権大会 中学2年生 男子中量の部

第3位 (2年)

#### 第36回小平市ウインターカップ (サッカー)

ベストイレブン (2年)

#### 第69回北多摩中学校毛筆書写コンクール

金賞 (6名)	銀賞 (9名)	銅賞 (15名)
(3年)	(3年)	(3年)
(3年)	(3年)	(2年)
(3年)	(3年)	(2年)
(3年)	(3年)	(2年)
(2年)	(3年)	(2年)
(2年)	(2年)	(1年)
	(1年)	(1年)
	(1年)	(1年)
	(1年)	